様式２

学 校 評 議 員 会 議 録

開催日時	平成26年11月11日（火）　17時10分 ～ 19時00分	
会　　場	北海道釧路湖陵高等学校　校長室他	
出席者数	学校評議員　４名	学校側　４名
出席者名	佐　藤　文　昭 服　部　恵　子 北　南　和　彦 佐　野　比呂己	宮　下　祐　司(校　長) 赤　津　博　久(副校長) 近　藤　浩　文(教　頭) 矢　橋　佳　之(教　頭)

校長が意見を求めた事項	学　校　評　議　員　の　意　見　等
学校概況及び課題解決に向けた取組について	【全日制】 １　医進類型について ＳＳＨとともに効果的な取組となっていると聞いている。本校の卒業生が医師として釧路に戻ってきてくれるのは、本当にありがたく心強い。 ２　自転車事故について 年度当初に危険箇所をビデオで見せる等の指導を行なっているようだが、自転車が加害者となる事故も報告されており、また、慣れてくると不注意になるものなので、機会をとらえ継続的に指導して欲しい。 ３　現金等の紛失について 学校は本来、最も安全な場所であるべきだが、あまりにも無防備にならないよう自己管理する気持ちを育てることも必要である。 生徒達には他人事と思わないように指導するとともに、教室の整理整頓に努めた方がよいのではないか。学習環境が雑然としていると学習にも悪影響が現れるのではないか。 【定時制】 １　授業について 全日制の高校同様の雰囲気で授業を受けている様子で、先生方の指導が行き渡っているのが感じられた。また、わからないことをそのままにせず、「わからない」と言えるのは社会に出ても必要なことだと思った。 ２　学習サポーター派遣事業について 少ない人数とはいいながら、習熟の差が大きいので、学習サポーターがいるのは生徒にとってもありがたいことだろうと思う。定時制の場合、授業での理解度と家庭学習時間の両方を向上させるのは、難しいのではないか。

上記のとおり会議を開催した。

平成26年11月12日

北海道釧路湖陵高等学校長　　宮　下　祐　司

※　別の書式により意見聴取の内容を整理している場合は、それを添付し保管すること。
※　配付資料等を添付し保管すること。